

2025年1月19日実施

令和6年度(第72回)
情報処理検定試験
〈ビジネス情報〉
第1級 試験問題

注意事項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は11ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入してください。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は60分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

受験番号

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。なお、5. については数値を答えなさい。

1. データベース設計の初期段階で、業務内容を分析して必要なデータを抽出し、その関連性を整理してデータ構造の全体像を明確にする設計工程。

ア. 物理設計

イ. 概念設計

ウ. 論理設計

2. インターネット上で、電子メールを保管したメールサーバにアクセスし、自分宛てのメールを受信するためのプロトコル。

ア. MIME

イ. SMTP

ウ. POP

3. コンピュータネットワークに直接接続され、複数のコンピュータから同時にアクセスでき、データの保存や共有が可能な記憶装置。

ア. DMZ

イ. NAS

ウ. RAID

4. あるスキャナを使用して、横7.5cm、縦12.5cmのカラー写真を24ビットカラーで取り込み、80%に圧縮したサイズは3.24MBであった。このスキャナの解像度を答えなさい。ただし、1インチ=2.5cm、1MB=10⁶Bとする。

ア. 300dpi

イ. 600dpi

ウ. 900dpi

5. 装置A、装置B、装置Cが、次の図のように配置されているシステム全体の稼働率を小数第3位まで求めなさい。なお、それぞれの稼働率は、装置Aが0.8、装置Bが0.7、装置Cが0.6とし、1台以上の装置が稼働していれば正常稼働とする。



【4】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の図は、KJ法の手順を示している。空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

情報収集 → **解答不要** → → **解答不要** → 文章化

ア. グループ化

イ. カード化

ウ. 図解化

問2. 次の表はDFDの記号と名称を表したものである。空欄(a)~(c)にあてはまる適切な組み合わせを選び、記号で答えなさい。

記号	名称
<input type="text"/>	(a)
	(b)
	(c)

ア. (a) プロセス

(b) データの源泉と吸収

(c) データストア

イ. (a) データストア

(b) データの源泉と吸収

(c) プロセス

ウ. (a) データの源泉と吸収

(b) データストア

(c) プロセス

エ. (a) データの源泉と吸収

(b) プロセス

(c) データストア

問3. 次の表は、ある企業の本社のIPアドレス一覧表であり、300台の機器がある。すべての機器を同じネットワークグループにするためのサブネットマスクとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

No.	IPアドレス	機器	導入時期
1	172.16.0.1	サーバ	2021/12/01
2	172.16.0.2	サーバ	2021/12/01
3	172.16.0.3	ルータ	2021/12/01
⋮	⋮	⋮	⋮
299	※	パソコン	2024/07/29
300	※	プリンタ	2024/07/29

(注) ※印は、表記を省略している。

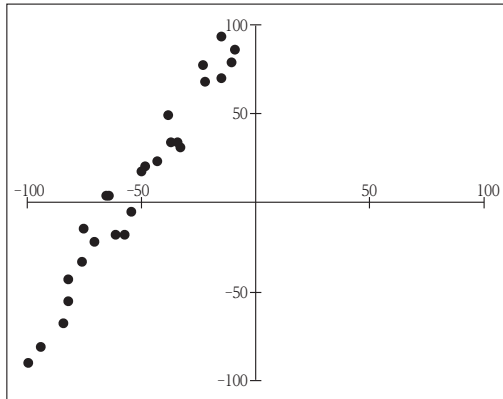
ア. 255.255.0.0

イ. 255.255.255.0

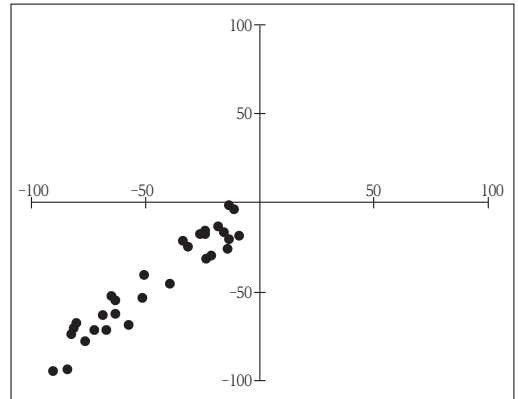
ウ. 255.255.255.128

問4. 次の散布図から、負の相関を示しているものを選び、記号で答えなさい。

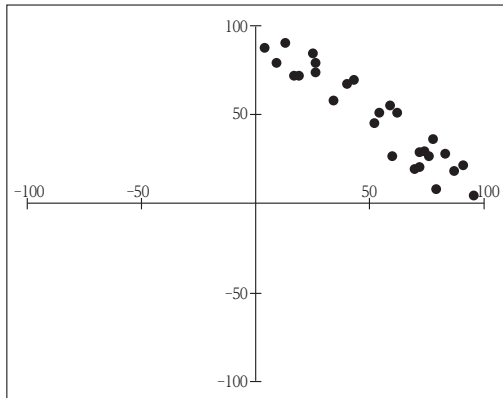
ア.



イ.



ウ.



問5. IaaSを説明している次の文章のうち適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. サービス提供者がインターネットを経由して、アプリケーションソフトウェアを稼働させるために必要なOSなどの環境を提供する形態のこと。利用者は自ら環境を構築することなく、インターネット経由で開発に必要なツールやリソースにアクセスし、アプリケーションの開発やテスト、運用ができる。
- イ. サービス提供者がインターネットを経由して、仮想サーバや記憶装置などのデジタル基盤を提供する形態のこと。利用者は自らハードウェアを購入・管理することなく、必要なリソースの拡張や縮小が柔軟にできる。また、オペレーティングシステムやアプリケーションを自由に選び設定できる。
- ウ. 耐震設計、自家発電、ハードウェアを冷却するための空調設備が備わったデータセンターなどの専用施設内に、利用者が物理的に所有するサーバを設置し、インターネット環境や電源などを提供してもらいながら運用するサービス。

- 【5】 ある自治体では、公共施設の予約を次のようなリレーショナル型データベースを利用し、管理している。次の各問いに答えなさい。

処理の流れ

- ① 新規の会員希望者は登録の手続きを行い、会員表にデータを入力する。
- ② 施設予約表は、一回の予約につき1レコードが作成され、予約番号は連番で入力される。
- ③ 備品予約表は、予約した備品の種類の数だけレコードが作成される。例えば、一回の予約で二種類の備品を予約した場合、備品予約表には2レコードが作成される。

会員表

会員コード	会員名	連絡先	活動内容
K01	親子学習サークル○▽□	AAAA-AA-AAAA	百人一首等
K02	F.D.Cリダンスサークル	BBBB-BB-BBBB	フォークダンス
K03	歌声◇◇○	CCCC-CC-CCCC	カラオケ歌唱
K04	○○楽器愛好会	DDDD-DD-DDDD	ギター等の演奏
}	}	}	}
K08	◎◎おはなし倶楽部	EEEE-EE-EEEE	おはなしボランティア
K09	ボランティアの会	FFFF-FF-FFFF	ボランティア
}	}	}	}
K32	卓球クラブ横縦奥行	GGGG-GG-GGGG	卓球
K33	Eをかこうよ	HHHH-HH-HHHH	絵画

施設表

施設コード	施設名	定員	利用料金
R01	プレイルーム	34	10
R02	研修室1	20	100
R03	研修室2	20	100
R04	研修室3	20	100
R05	多目的ホール1	60	350
R06	多目的ホール2	60	350
R07	多目的ホール3	60	350
R08	調理室	24	300
R09	陶芸室	8	300
R10	会議室1	50	250
R11	会議室2	50	250
R12	会議室3	30	200
R13	音楽室	20	150

備品表

備品コード	備品	備品料金
B01	椅子	50
B02	テーブル	50
B03	ホワイトボード	80
B04	収納式舞台	200
B05	音響設備	250
}	}	}
B19	マイクロホンスタンド	50
B20	延長コード	50
B21	スポットライト	100
B22	液晶モニター	200

施設予約表

予約番号	会員コード	施設コード	予約日	開始時	終了時
}	}	}	}	}	}
110036	K26	R02	2025/01/29	9	12
110037	K24	R09	2025/01/29	10	20
110038	K17	R07	2025/01/30	9	20
}	}	}	}	}	}
110066	K10	R11	2025/02/04	9	15
110067	K18	R09	2025/02/04	13	22
110068	K03	R11	2025/02/04	15	21
110069	K10	R03	2025/02/04	10	12
110070	K30	R07	2025/02/05	11	14
}	}	}	}	}	}

備品予約表

予約番号	備品コード	数量
}	}	}
110036	B01	6
110036	B02	3
110037	B10	1
110037	B11	4
110038	B12	1
}	}	}
110068	B06	1
110068	B12	1
110069	B01	10
110069	B02	5
110070	B04	1
110070	B05	1
}	}	}

問1. 公共施設の予約データベースに関して、次の文章のうち適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. 施設予約表の会員コードは、備品表において外部キーになっている。
- イ. 施設表の施設コード R11 のレコードを削除することは、参照整合性に反しない。
- ウ. 備品予約表の主キーは、予約番号と備品コードの複合キーである。

問2. 会員コード K08 の連絡先を更新する。次のSQL文の空欄にあてはまる組み合わせとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

会員表 連絡先 = 'YYYY-YY-YYYY' WHERE 会員コード = 'K08'

- ア. (a) UPDATE (b) SET
- イ. (a) INSERT (b) INTO
- ウ. (a) DELETE (b) FROM

問3. 2025年2月1日から2月28日において会議室1, 会議室2, 会議室3の予約数をカウントし、抽出する。次のSQL文の空欄をうめなさい。

```
SELECT COUNT(*) AS 会議室予約数
FROM 施設表 A, 施設予約表 B
WHERE A.施設コード = B.施設コード
      AND 予約日 BETWEEN '2025/02/01' AND '2025/02/28'
      AND 施設名  '会議室%'
```

会議室予約数
4

問4. 予約番号 110066 の備品料金計を集計する。備品料金計は、備品料金に数量を掛けて求める。次のSQL文の空欄をうめなさい。

```
SELECT 会員コード, SUM(備品料金 * 数量) AS 備品料金計
FROM 施設予約表 A, 備品表 B, 備品予約表 C
WHERE A.予約番号 = C.予約番号
      AND B.備品コード = C.備品コード
      AND C.予約番号 = 110066
       A.会員コード, C.予約番号
```

会員コード	備品料金計
K10	400

問5. 次のSQL文を実行した内容として適切なものを選び、記号で答えなさい。

```
SELECT 会員名, 連絡先
FROM 会員表
WHERE 会員コード IN (SELECT 会員コード
                      FROM 施設予約表
                      WHERE 施設コード = 'R13'
                      AND 予約日 BETWEEN '2025/02/01' AND '2025/02/14')
```

- ア. 2025年2月1日から2月14日以外で、音楽室を予約した会員名と連絡先を抽出する。
- イ. 2025年2月1日から2月14日に、音楽室を予約した会員名と連絡先を抽出する。
- ウ. 2025年2月1日から2月14日に、音楽室以外を予約した会員名と連絡先を抽出する。

【6】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、あるうどん店のアンケート結果一覧表である。B310は、「最頻値」を求める。B310に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F
1						
2	アンケート結果一覧表					
3	回答者番号	味	量	提供時間	価格	満足度
4	1	2	1	4	3	5
5	2	1	4	3	3	2
6	3	3	4	5	5	1
7	4	3	2	3	4	3
8	5	2	4	4	5	3
9	6	4	2	3	2	4
10	7	4	5	1	2	3
?	}	}	}	}	}	}
308	305	5	4	4	3	5
309	平均値	4.1	3.4	3.5	3.6	3.3
310	最頻値	4	5	4	3	3

= (B4:B308)

ア. MOD

イ. MODE

ウ. MEDIAN

問2. 次の表は、ある会員サービス会社の入会日一覧表である。「長期サービス」は、サービスを提供するため、入会日から50か月以上の会員に対し 対象者 を表示する。C4に設定する次の式の空欄(a)~(c)にあてはまる適切な組み合わせを選び、記号で答えなさい。

ただし、入会日が月の途中でも1か月とカウントする。また、C2は、本日の日付を設定している。

	A	B	C
1			
2	入会日一覧表		2025/1/19
3	名前	入会日	長期サービス
4	相賀 ○○	2020/4/1	対象者
5	相澤 ○○	2021/9/1	
6	会沢 ○○	2022/1/10	
7	会田 ○○	2023/4/1	
?	}	}	}
15	甲斐田 ○	2023/9/1	
16	垣田 ○○	2020/10/15	対象者
?	}	}	}
215	和久 ○○	2020/10/12	対象者

=IF(((a))(\$C\$2)- (a) (B4)) (b) 12+ (c) (\$C\$2)- (c) (B4)+1>=50,"対象者", "")

ア. (a) MONTH

(b) *

(c) YEAR

イ. (a) YEAR

(b) /

(c) MONTH

ウ. (a) YEAR

(b) *

(c) MONTH

問3. 次の表は、ある懸賞の当選者を決定するための表である。B2は、乱数で求めた数値をもとに、応募者一覧表を参照し、「懸賞当選者」を表示する。B2に設定する次の式の空欄をうめなさい。ただし、応募者は120名である。

=VLOOKUP((1,120),A6:B125,2,FALSE)

	A	B
1		
2	懸賞当選者	<input type="text"/> 下川 ○○
3		
4	応募者一覧表	
5	番号	応募者
6	1	矢野 ○○
7	2	半澤 ○○
8	3	有馬 ○○
9	4	鈴木 ○
10	5	永澤 ○○
11	6	下川 ○○
12	7	小村 ○
13	8	浅野 ○○
14	9	関 ○○○
15	10	柳井 ○○
?	}	}
125	120	田中 ○

問4. 次の表は、あるパーソナルコンピュータ製造メーカーの製品一覧表である。「製品コード」は右の表のように表示する。なお、数値は 13001 から連番で付けるものとする。C4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をC9までコピーする。

	A	B	C		A	B	C	
1					1			
2	製品一覧表				2	製品一覧表		
3	No.	製品名	製品コード		3	No.	製品名	製品コード
4	1	〇〇13インチモデルIP3	RPC-13001-IP3	→	4	1	〇〇13インチモデルIP3	RPC-13001-IP3
5	2	〇〇13インチモデルIP5			5	2	〇〇13インチモデルIP5	RPC-13002-IP5
6	3	〇〇13インチモデルIP7			6	3	〇〇13インチモデルIP7	RPC-13003-IP7
7	4	〇〇13インチモデルIP9			7	4	〇〇13インチモデルIP9	RPC-13004-IP9
8	5	〇〇13インチモデルRI5			8	5	〇〇13インチモデルRI5	RPC-13005-RI5
9	6	〇〇13インチモデルRI7			9	6	〇〇13インチモデルRI7	RPC-13006-RI7

- ア. ="RPC-"&13000&ROW()-3&"-"&SUBSTITUTE(B4,"IP*","RI*",3)
 イ. ="RPC-"&13000+ROW()-3&"-"&RIGHT(B4,3)
 ウ. ="RPC-"&13000+COLUMN()-3&"-"&MID(B4,11,3)
 エ. ="RPC-"&13000&COLUMN()-3&"-"&SUBSTITUTE(B4,"IP*","RI*",3)

問5. 次の表は、ある寝具メーカーのベッド販売データ一覧表である。「販売数合計」は、2024/12/1から2024/12/31までに「販売店舗」が A店 で、かつ販売した「サイズ」が ダブル の合計を求めるため、次の式が設定されている。ワークシートの(a)と次の式の空欄(b)にあてはまる適切な組み合わせを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
1											
2	ベッド販売データ一覧表						条件				
3	番号	販売店舗	日付	サイズ	販売数		(a)				
4	1	A店	2024/6/1	ダブル	3						
5	2	B店	2024/6/1	シングル	4						
6	3	C店	2024/6/1	セミダブル	2						
7	4	B店	2024/6/1	シングル	2						
8	5	D店	2024/6/1	クイーン	2						
9	6	A店	2024/6/1	シングル	2						
10	7	A店	2024/6/1	ダブル	5						
11	}	}	}	}	}						
1053	1050	A店	2024/12/31	ダブル	8						
1054	1051	B店	2024/12/31	シングル	5						
1055	1052	B店	2024/12/31	シングル	6						

=DSUM(A3:E1055,5,(b))

- ア. (a)

	~	G	H	I	J
}	}	}	}	}	}
3	~	販売店舗	日付	日付	サイズ
4	~	A店	>=2024/12/1	<=2024/12/31	ダブル
5	~				

 (b) G3:J4

- イ. (a)

	~	G	H	I	J
}	}	}	}	}	}
3	~	販売店舗	日付	日付	サイズ
4	~	A店	>=2024/12/1		ダブル
5	~			<=2024/12/31	ダブル

 (b) G3:J5

- ウ. (a)

	~	G	H	I	J
}	}	}	}	}	}
3	~	販売店舗	日付	サイズ	サイズ
4	~	A店	>=2024/12/1	ダブル	
5	~		<=2024/12/31		ダブル

 (b) G3:J5

【7】 次の表は、ある高級中華料理店の2025年の食事会の料金計算表である。作成条件および作成手順にしたがって、各問いに答えなさい。

シート名「料金計算表」

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2		料金計算表						
3								
4	1.	利用情報						
5		入力欄			確認欄			
6	催 事	名	鈴木〇〇会長就任パーティー		OK			
7	代 表 者	名	崎田 〇〇		OK			
8	利 用 日		2025/1/13		OK	祝日		
9	開 始 時 刻		12:00					
10	終 了 時 刻		13:30		OK	昼		
11						利用時間	1:30	
12	利 用 人 数	大人	20					
13		子ども	5		OK			
14	コ ー ス コ ー ド		1		北京	料理コース		
15	プ ラ ン コ ー ド		1		Sプラン			
16								
17	オ プ シ ョ ン コ ー ド		1		料理2品追加	1,800	円	
18			4		ドリンクバー	800	円	
19			5		マイク・音響使用	1,000	円	
20			6		プロジェクタ使用	2,000	円	
21								
22	2.	料金計算						
23	大 人 料 金		200,000					
24	子 ど も 料 金		40,000					
25	割 引 額		24,000					
26	オ プ シ ョ ン 料 金		69,500					
27	料 金 合 計		285,500					

シート名「祝日表」

	A
1	
2	祝日表
3	日付
4	2025/1/1
5	2025/1/13
6	2025/2/11
7	2025/2/23
8	2025/2/24
9	2025/3/20
10	2025/4/29
11	2025/5/3
12	2025/5/4
13	2025/5/5
14	2025/5/6
15	2025/7/21
16	2025/8/11
17	2025/9/15
18	2025/9/23
19	2025/10/13
20	2025/11/3
21	2025/11/23
22	2025/11/24

シート名「プラン表」

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2	北京	料理コース				上海	料理コース		
3	プランコード	プラン名	大人	子ども		プランコード	プラン名	大人	子ども
4	1	Sプラン	10,000	8,000		1	Sプラン	9,000	7,500
5	2	Aプラン	7,000	6,000		2	Aプラン	8,000	6,500
6	3	Bプラン	6,000	5,000		3	Bプラン	7,000	6,000
7	4	Cプラン	5,000	4,000		4	Cプラン	6,000	5,000
8	四川	料理コース				広東	料理コース		
9	プランコード	プラン名	大人	子ども		プランコード	プラン名	大人	子ども
10	1	Sプラン	9,500	8,000		1	Sプラン	8,000	6,500
11	2	Aプラン	8,000	6,500		2	Aプラン	7,000	6,000
12	3	Bプラン	7,500	6,000		3	Bプラン	5,000	4,000

シート名「オプション表」

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2	オプション表							
3	オプションコード	オプション	単位	料金	料理コース			
4					北京	上海	四川	広東
5	1	料理2品追加	人	1,800	○	○		
6	2	料理グレードアップ	人	800			○	○
7	3	デザート1品追加	人	400	○			○
8	4	ドリンクバー	人	800	○	○	○	○
9	5	マイク・音響使用	時間	1,000	○	○	○	○
10	6	プロジェクタ使用	時間	2,000	○	○	○	○

作成条件

1. シート名「料金計算表」の入力欄に適切なデータを順に入力すると、料金合計を求めることができる。
なお、入力欄は、太罫線で囲われており、確認欄は、関数や数式が設定されたセルである。
2. 入力欄に入力された値が適切でない場合や、コードが参照する表にない場合、確認欄に NG を表示し、入力欄が未入力の場合、確認欄に何も表示しない。また、確認欄が 空欄 または NG の場合、それ以降の項目は、表示しない。
3. 営業は、年中無休で、営業時間は 10:00 から 22:00 までとする。
4. 最低利用時間は1時間30分とし、それ未満の場合は利用できない。
5. シート名「祝日表」は、2025年の祝日である。
6. シート名「プラン表」の料金は、土曜日・日曜日・祝日の夜の料金である。
7. 「利用人数」は、「大人」と「子ども」を合わせて10～100名までとする。また、子どもだけでの利用はできない。
8. 「コースコード」は、1 の場合 北京, 2 の場合 上海, 3 の場合 四川, 4 の場合 広東 の料理コースである。
9. シート名「プラン表」には、それぞれの料理コースのプランが用意されており、大人と子どもで料金が異なる。
10. シート名「オプション表」にある、同一の「オプション」を複数追加することはできない。また、それぞれの「オプションコード」の「料理コース」が空欄の場合、「オプション」を追加することはできず、○の場合、「オプション」を追加することができる。
11. 「割引額」は、「利用日」が平日（祝日ではない月曜日～金曜日）の場合10%、昼（「開始時刻」が 16:30 以前、または、「終了時刻」が 18:00 以前）の場合10%割引くものとし、累積した割引率を求め、次の計算式で求める。
割引率の例 平日 10% + 昼 10% → 割引率 20%
式 「(大人料金 + 子ども料金) × 割引率」
12. 「オプション料金」は、シート名「オプション表」の「単位」が 人 の場合、シート名「オプション表」の「料金」に「利用人数」の「大人」と「子ども」の合計を掛けて求め、シート名「オプション表」の「単位」が 時間 の場合、シート名「オプション表」の「料金」に「利用時間」を掛けて求める。

作成手順

1. シート名「料金計算表」は、次のように作成されている。
 - (1) C6は、「催事名」を入力する。
 - (2) C7は、「代表者名」を入力する。
 - (3) C8は、「利用日」を入力する。また、F8は、C8が 2025/1/1 から 2025/12/31 までの場合、OK を表示し、それ以外の場合、NG を表示する。
 - (4) G8は、C8がシート名「祝日表」にある場合、祝日 を表示する。また、C8が土曜日か日曜日の場合、週末 を表示し、それ以外の場合、平日 を表示する。
 - (5) C9は、「開始時刻」を、C10は、「終了時刻」を入力する。また、F10は、「開始時刻」が 10:00 以降、かつ、「終了時刻」が 22:00 以前で、「終了時刻」から「開始時刻」を引いた「利用時間」が、1:30 以上の場合、OK を表示し、それ以外の場合、NG を表示する。
 - (6) G10は、「開始時刻」が 16:30 以前、または、「終了時刻」が 18:00 以前の場合、昼 を表示し、それ以外の場合、夜 を表示する。また、G11は、「終了時刻」から「開始時刻」を引いた「利用時間」を表示する。
 - (7) D12は、「大人」の利用人数を、D13は、「子ども」の利用人数を入力する。また、F13は、作成条件7を満たしている場合、OK を表示し、それ以外の場合、NG を表示する。
 - (8) C14は、「コースコード」を入力する。また、F14は、作成条件8にしたがって表示する。
 - (9) C15は、「プランコード」を入力する。また、F15は、作成条件9にしたがってC15をもとに、シート名「プラン表」を参照し、「プラン名」を表示する。
 - (10) C17～C21は、「オプションコード」を入力する。また、F17は、C17をもとに、シート名「オプション表」を参照し、「オプション名」を表示する。F18～F21も同様に表示し、作成条件10を満たさない場合、NG を表示する。
 - (11) G17は、C17をもとに、シート名「オプション表」を参照し、「料金」を表示する。また、G18～G21も同様に表示する。
 - (12) C23の「大人料金」は、C14とC15をもとに、シート名「プラン表」を参照した値に、D12を掛けて求める。また、C24も同様に「子ども料金」を求める。
 - (13) C25は、C23とC24の合計に、作成条件11にしたがって求めた割引率を掛けて求める。
 - (14) C26は、作成条件12にしたがって、「オプション料金」を求める。
 - (15) C27は、C23とC24の合計からC25を引いた値にC26を足して求める。

「問題を読みやすくするために、
このページは空白にしてあります。」

問1. シート名「料金計算表」のG8に設定する式の空欄をうめなさい。

=IF(F8<>"OK", "", IF(COUNTIFS(祝日表!A4:A22,C8)=, "祝日", IF(WEEKDAY(C8,2)>=6, "週末", "平日")))

(注) WEEKDAY関数の第2引数が2の場合、戻り値として、1(月曜日)～7(日曜日)を返す。

問2. シート名「料金計算表」のF15に設定する次の式の空欄(a), (b)にあてはまる適切な組み合わせを選び、記号で答えなさい。

=IF(OR(F14="", F14="NG", C15=""), "", IFERROR(INDEX(プラン表!B4:B7, プラン表!G4:G7, プラン表!B10:B12, プラン表!G10:G12), , 1,), "NG"))

ア. (a) C15 (b) C14

イ. (a) C14 (b) C15

ウ. (a) 1 (b) 1

問3. シート名「料金計算表」のF17には次の式が設定されている。その式と同等の結果を表示する式の空欄をうめなさい。

=IF(OR(\$F\$15="", \$F\$15="NG", C17=""), "", IF(COUNTIFS(\$C\$17:C17, C17)>=2, "NG", IFERROR(IF(INDEX(オプション表!\$E\$5:\$H\$10, C17, \$C\$14)="○", VLOOKUP(C17, オプション表!\$A\$5:\$B\$10, 2, FALSE), "NG"), "NG")))

同等の結果を表示する式。

=IF(OR(\$F\$15="", \$F\$15="NG", C17=""), "", IF(COUNTIFS(\$C\$17:C17, C17)>=2, "NG", IFERROR(IF((オプション表!\$E\$5, C17-1, \$C\$14-1)="○", VLOOKUP(C17, オプション表!\$A\$5:\$B\$10, 2, FALSE), "NG"), "NG")))

問4. シート名「料金計算表」のC26に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、空欄には同じものが入る。

=IF(C23="", "", SUMIFS(G17:G21, , "<5")*SUM(D12:D13)+SUMIFS(G17:G21, , ">=5")*G11*24)

ア. C15

イ. F17:F21

ウ. C17:C21

問5. シート名「料金計算表」が次のように表示されているとき、C27に表示される適切なデータを答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								

料金計算表

1. 利用情報

入力欄

確認欄

催事名	〇〇市経済同友会 新年会	OK	
代表者名	佐藤 〇〇	OK	
利用日	2025/1/15	OK	平日
開始時刻	17:00		
終了時刻	19:30	OK	※
利用人数	大人 30 子ども 10		※
コースコード	4	※	※
プランコード	2	※	※
オプションコード	2	※	※
	3	※	※
	4	※	※
	5	※	※
	6	※	※

2. 料金計算

大人料金	※	
子ども料金	※	
割引額	※	
オプション料金	※	
料金合計	※	

(注) ※印は、値の表記を省略している。

(令和7年1月19日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

令和6年度(第72回)情報処理検定試験ビジネス情報 第1級

解答用紙

【1】	1	2	3	4	5

【2】	1	2	3	4	5

【3】	1	2	3	4	5

小計	
----	--

【4】	問1	問2	問3	問4	問5

【5】	問1	問2	問3	問4	問5

小計	
----	--

【6】	問1	問2	問3	問4	問5

【7】	問1	問2	問3	問4	問5

小計	
----	--

試験場校名	受験番号

得点合計

(令和7年1月19日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

令和6年度(第72回)情報処理検定試験ビジネス情報 第1級

審査基準

【1】	1	2	3	4	5
	コ	イ	エ	シ	オ

【2】	1	2	3	4	5
	ウ	ク	ア	キ	ケ

【3】	1	2	3	4	5
	イ	ウ	イ	ア	0.976

各2点
15問

小計

30

【4】	問1	問2	問3	問4	問5
	ア	エ	ア	ウ	イ

【5】	問1	問2	問3	問4	問5
	ウ	ア	LIKE	GROUP BY	イ

各3点
10問

小計

30

【6】	問1	問2	問3	問4	問5
	イ	ウ	RANDBETWEEN	イ	ア

【7】	問1	問2	問3	問4	問5
	1	ア	OFFSET	ウ	330,500

※ 記述問題の大文字, 小文字, コンマの有無は問わない。

各4点
10問

小計

40

得点合計

100